

第 71 回

東北社会学会大会プログラム

第一日目：2025年7月19日（土）

第二日目：2025年7月20日（日）

19日（土）	12:30 –	受付	講義棟 5階エスカレーター脇
	12:00 – 13:00	理事会	L726 教室（7階）
	13:30 – 13:40	開会の辞	L501 教室（5階）
	13:40 – 17:00	課題報告	L501 教室（5階）
	17:10 – 18:00	学会総会	L501 教室（5階）
20日（日）	9:00 –	受付	講義棟 7階エスカレーター脇
	9:30 – 11:30	自由報告 I	L713, L714, L719 教室（7階）
	13:00 – 15:00	自由報告 II	L713, L714, L718, L719 教室（7階）
	15:00 –	閉会の辞	L713 教室（7階）

会員控室： L707 教室（7階）

大会事務局： L708 教室（7階）

大会参加費 一般・院生： 1,000 円

懇親会費 一般： 5,000 円 院生： 3,000 円

主催 東北社会学会

担当校 東北学院大学

会場 東北学院大学五橋キャンパス 講義棟

*大会や懇親会に参加される際は、他の方の発表やスライド資料、画像、または人物等を許可なく録画、録音、撮影しないようお願いいたします。

第一日目

開会の辞 13:30-13:40 会長 徳川直人・・・・・・・・・・L501

課題報告 13:40-17:00

「新自由主義への『イデオロギーの終焉』論的アプローチ」

(司会 東北大学 小松丈晃 / 東京都立大学 大井慈郎)・・・・・・・・L501

1 新自由主義の延命——事実誤認、イデオロギー、2分法——

岩手保健医療大学 上田耕介

2 シンポジウム「新自由主義への『イデオロギーの終焉』論的アプローチ」に寄せて

——ロバート・N・ベラーの個人主義論からの示唆——

神戸大学 池田直樹

3 ネオリベラリズムからトランプイズムへ

——ニューヨーク知識人 R・ホフスタッターの陰謀論を中心に——

盛岡大学 清水晋作

コメンテーター: 東京大学 仁平典宏

実践女子大学 山根純佳

学会総会 17:10-18:00 L501

懇親会 18:30- レストラン MEINA

第二日目

自由報告 I 9:30-11:30

A 部会 社会構想・文化 (司会 岩手保健医療大学 牛渡亮) L713

1 A.ギデンズの社会理論とリベラリズムとの間

関東学院大学 高橋一得

2 AI の浸透による新しいエリート主義——A.ギデンズにおける再帰的近代化の先へ——

大分県立芸術文化短期大学 安倍尚紀

3 法整備支援における「エリート主義」はどのように克服可能か

大阪大谷大学 久保山力也

4 共生概念を捉えなおす——「接触」・「人—家畜」関係の視点から——

新潟大学 佐々木寛和

5 H.S.ベッカーのアートの社会学の展開過程——その時期区分の試み——

東北大学 松田大弘

B 部会 教育・若者 (司会 東北文化学園大学 田中茜) **L714**

1 M.ブラウォイの社会学教育のあり方についての示唆

岩手大学名誉教授 横井修一

2 教育の公的支出と教育達成の不平等に関する国際比較

——日本社会の国際的ポジションと教育達成に対する出身階層効果の関係についての分析——

東北大学 森坂太一

3 通信制高校生による「居場所」の意味生成

——生徒の転機的経験への解釈的アプローチ——

東北大学 原田壮

4 場を媒介にした若者移住者の地域適応促進——岩室温泉地域への移住者を事例に——

新潟大学 江雨偉

5 リアルとバーチャルにおけるセックスに対する価値観の違い

——VRChat の日本人コミュニティへの Web アンケート調査より——

立命館大学 高橋佑基

C 部会 地域社会 (司会 東北学院大学 金子祥之) **L719**

1 青森県弘前市の各種雪対策への多様な市民ニーズの発生要因の検討

——地域特性や世帯別等で不満足感の発生しやすさをみる——

弘前学院大学 高橋和幸

2 共有地の利用を媒介とした<現代の名望家集団>による社会活動

東北大学 雁部那由多

3 温泉地における共同性の構築と祭礼

——新潟県岩室温泉祭りの管理体制の変容から——

新潟大学 宮将太

4 被災農村における「農に触れる意味」の再編成——多様な関与主体に着目して——

東北大学 周玉琴

5 「非日常の日常」を支える食の配達

——令和6年能登半島地震における穴水町の「食の包摂」の取り組み——

名古屋工業大学 牧野友紀

自由報告Ⅱ 13:00-15:00

D 部会 理論と学説 (司会 東北文化学園大学 山尾貴則) L713

1 「キャラ」の相互行為論——ゴフマンの自己呈示論の視点から——

作新学院大学 木村雅史

2 シンボリック相互作用論からみる当事者による著述実践の意義

東北大学 佐藤絵理

3 決定に関するニクラス・ルーマンの議論とその意義について

東北大学 成田魁生

4 理想的発話状況から規範落差へ——後期ハーバーマスの理論視座——

東北大学 洪逸飛

E 部会 医療・地域福祉 (岩手県立大学 板倉有紀) **L714**

1 ニクソン政権 (1969-1974) の薬物政策とメサドン維持療法

——治療と社会的周縁化の力学——

岩手県立大学 泉啓

2 近代医学と伝統医学の知識はどのように使い分けられるのか

——ある中医師の診療場面を事例として——

東北大学 劉安怡

3 中国における肥満外科手術経験者の自己の多元的なあり方

——「過激」手術を選択した A さんの生活史から——

東北大学 楊丹楓

4 ケア従事者による地元への気遣い

——社会福祉法人二ツ井ふくし会の地域応援ランチの事例検討——

東北医科薬科大学 相澤出

1 有効非巡回グラフを用いた排外意識メカニズムの再検討

——外国人の出身国を区別した分析——

東北大学 田野裕雅

2 「EPA 介護福祉士の地域定住」研究における新たな視座

新潟大学／新潟青陵大学 板垣直子

3 日本で暮らすクィア外国人の多元的経験

——「寛容／不寛容」の二分法を乗り越える——

東北大学 根本浩希

4 「小さな街」の LGBTQ 運動と先導する高校生たち

——山形県立酒田光陵高校の有志の生徒による活動を事例に——

東北大学 大森駿之介

企画部会「食と農の社会学」の思考実験

(司会 明治大学 藤本穰彦) L718

1 協同組合学の視点から——「食と農の社会学」の思考実験(1)——

明治大学 森山尠成

2 エコロジー経済学の視点から——「食と農の社会学」の思考実験(2)——

明治大学 野際稜太

3 社会的連帯経済論の視点から——「食と農の社会学」の思考実験(3)——

明治大学 松田理沙

閉会の辞 15:00- L713